

# 議会を観ての生の声

9月定例会の傍聴者数のべ38人、ライブ配信再生回数664回 録画配信再生回数229回(10/22時点)

## 新しい風が吹く議会の姿に大いに期待

新庁舎が落成しまだ新築の木の香りする議場で、わたくしにとって初の議会傍聴でした。議員各位、町長をはじめ執行部の皆様方は馴染みの顔ぶれながらも、ピンと背筋を伸ばされた凛とした清々しい空気に、議会への意気込みが伺えました。

学校授業のサポーターとして参加させて頂くうち、ふとした疑問から行き詰まりを感じおりましたところ、幸いにも議会で取り上げて頂く事が叶いました。

日々大津町で暮らす中「もう少しこうなれば改善されるのに」と思われる諸々の事柄も諦めず発信することが大事と痛感しました。

住みよい町は、住民の小さな思いの集結から始まるのではないか、と思い新たに議場を後にしました。

○議会への提言・疑問・質問などをお寄せください。

○今回の議会によりで関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイデア」があればお寄せください。



おおた まさこ  
太田 雅子さん  
(杉水)

## 将来を見据えた 課題解決を

今回初めて大津町議会を傍聴しました。

議員の方々が町民の要望や町の将来を見据えての質問をされており、改めて私たちが生活していく上で様々な課題がある事に気付かされました。



なかお けいいち  
中尾 圭一さん  
(引水)

ただでさえ様々な課題がある上に新型コロナウイルス感染拡大により、難しい問題が山積していますが、町長をはじめとする役場職員の皆様、議員の方々が町政をより良くするために取り組まれている事を感じ、一般質問の大半は対応等に時間のかかる物が多く、経過を確認していく事も大切だと思いました。